

神奈川県立新城高等学校グランドデザイン

スクール・ミッション

- 全日制の課程学年制普通科を設置する高校として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に資するよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 自立した市民としてこれからの社会で活躍できる人材の育成をめざし、知的探究心を高める教育活動の実践に取り組むとともに、多様な価値観を理解・受容し、他者と協働して社会の変化に柔軟に対応できる資質・能力を育む教育活動に取り組む。
- 生徒が自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めることをめざした授業を実践することにより、これからの時代に求められる資質・能力の育成と社会に積極的に参画する意識の醸成に向けて、主体的・対話的で深い学びを実現するための不断の授業改善を行う等、教育活動の充実に取り組む。

学校教育目標

校訓である「清楚質実」のもと、平成 25 年度に定めた本校で身につける「7つの力」を踏まえ、新たに次の教育活動を推進する。

- 幅広い学力の向上と主体的に学び、行動する力を養う
- 多様性を尊重するコミュニケーション力と協働力を培う
- 自己を確立し、社会性と調整力に富む人材を育成する

グラデュエーション・ポリシー

(育成を目指す資質・能力に関する方針)

～本校では卒業までにこのような力を身につけます～

- 自立した市民としてグローバル社会で活躍できる人材を育成するため、
- 多様な価値観を理解・受容し、他者と協働する力や社会に積極的に参画する意識を育てます。
 - 主体性を持って学び続け、夢や目標を持ち、自ら考え判断し、表現・行動する力を育てます。

カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～本校ではこのような学びを行います～

- 川崎地区の学年制普通科の高校として、生徒一人ひとりの学習や進路の目標の実現にこたえられるよう、基礎学力、上級学校や社会につながる発展的学力を育成します。
- すべての教科・科目において、主体的に考え、判断し、表現・行動する力や課題を解決する力を育てます。
- 「公立の王道」をめざして学校行事や部活動・ボランティア活動等、生徒の主体的な取組を大切にし、自己を律する力と自己を確立し自立する力、他者と協働しながら人間関係を形成するコミュニケーション力を身につけます。
- 本校がこれまで長年培ってきたシチズンシップ・キャリア教育による社会性の醸成を行います。
- 県立高校改革実施計画（Ⅰ期・Ⅱ期）で、教育課程研究開発校の指定を受けて取り組んできた組織的な授業改善を推進し、「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざします。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～本校ではこのような生徒を求めています～（新入生に求められる生徒像）

- 「清楚質実」の校訓や伝統を理解し、高い学習意欲と向学心のある生徒
- 何事にも主体的に取り組み、多様な価値観を理解し、高みをめざす意欲に富む生徒
- 中学校における学習を基盤に、自らめざす目標実現に向けて知的探究心の旺盛な生徒

	教育課程・学習指導	生徒指導・支援	進路指導・支援	地域との協働	学校管理・学校運営
目 標	①「主体的に学習に取り組む態度」の涵養のため、指導と評価の一体化の継続的追究を図りながら授業改善を行い、カリキュラム・マネジメントを進める。 ②探究的で教科横断的な学びを推進し、課題解決力の向上を図る。	①生徒主体の行事・部活動を促進し、教員による支援体制を整える。 ②コミュニケーション力と協働力を培うための活動機会を提供する。 ③SC、SSWと連携して生徒へのきめ細かな支援体制を確立するとともに外部機関との連携を深める。	①変化の激しい現代社会の中で、多様化する価値観を受容し自立した市民として社会参画する人材の育成に努める。 ②自らの資質・能力や適性を見極め、最適なキャリアプランを選択できる能力を養う。	①ICTを活用して情報発信を行い、ホームページ、学校説明会、学校行事及び地域交流等を通じ、開かれた学校づくりに取り組む。 ②地域との連携を強化し、生徒が校外で活動する機会の拡充を図る。	①生徒の安全・安心な学校生活を確保するために学校の安全管理を徹底する。 ②職員の業務改善、事故防止に対する意識向上により、効率的な学校運営を行い、働きやすい職場づくりを進める。
主 な 方 策	①指導と評価の一体化の推進を図るとともに、学力を向上させ調整力を高めるための研修・研究・実践を行う。 ②主体的・対話的で深い学びを主軸とした授業改善の推進を継続し、教科内外の組織的な取組をさらに進めていく。	①生徒主体となる行事・部活動の仕組みと教員による支援体制を構築する。 ②生徒の活動・活躍の場をより多く提供する。 ③オンラインツールを積極的に利用し、生徒情報の共有機会を充実させる。また、個別支援の必要な生徒に対してはチーム支援により対応の充実を図る。	①教育活動全般に渡って、多様な価値観を理解し、社会適能力を高める取組を行う。 ②様々な情報を的確に収集し、精査する能力を育成する取組を行う。	①ICT環境の整備と活用をさらに進める。 ①ホームページ等のICTを活用して地域や入学希望者に学校の魅力を発信する。 ②地域との新しい連携方法を検討し取り組む。	①避難訓練及びDIG研修等を通じて命を守る教育を推進し、防災・減災意識を醸成する。 ②事故・不祥事根絶を目指して職員の人権意識の向上を図る。 ②ICT環境の整備等により不断の業務改善に取り組む。

校訓・沿革・伝統

○昭和 38 年 4 月開校、平成 27 年度には新校舎が完成し、現在に至る。「清楚質実」（清らかで飾らずまじめなこと）を校訓とし、向学心を持ち自ら学力向上を図り、調整力に長け、豊かなコミュニケーション力と社会性を持つ生徒を育てることを目標としている。

特色のある学校行事等

○「公立の王道」をめざし、地域に根ざす普通科高校として、多くの学校行事、部活動の活性化と進路実現に力を入れている。体育祭、文化祭(併せて「城高祭」と呼ぶ)、合唱コンクール、球技発表会、地域貢献活動等に全生徒が全力で取り組み、「本物志向」という文化を醸成している。